

## 令和6年能登半島地震における当院の災害救護活動について

令和6年1月1日に発生した能登半島地震による甚大な被害を受けた被災地へ、当院は日本赤十字社福島県支部が編成する救護班等の要員として次のとおり職員を派遣しています。

救護班第1班は7日から9日まで、能登町で避難所の巡回診療や感染症対策、服用薬の供給体制確立など被災者の医療支援にあたりました。被災地は建物の損壊も甚大で、また道路状況も悪く、医療や保健についてもまだまだ支援が行き届いていない状況でした。

こうした大変困難な状況を踏まえ、当院では引き続き救護班の派遣を計画しております。

### 【職員派遣状況（1/23時点）】

チーム	派遣職種	派遣者数	活動場所	活動日
救護班第1班	医師1名 看護師3名 薬剤師1名 主事2名 支部連絡調整員1名	8名	能登町	1月7日～1月9日
救護班第2班	医師1名 看護師3名 薬剤師1名 主事2名 支部連絡調整員1名	8名	能登町	1月18日 ～1月20日
救護班第3班	医師1名 看護師3名 薬剤師1名 主事2名 支部連絡調整員1名	8名	能登町 (予定)	1月24日 ～1月26日(予定)
救護班第4班	医師1名 研修医1名 看護師3名 薬剤師1名 主事3名	9名	能登町 (予定)	2月1日 ～2月5日(予定)
救護班第5班	医師1名 研修医1名 看護師3名 主事2名 支部連絡調整員1名	8名	能登町 (予定)	2月15日 ～2月19日(予定)



第1班 被災地の状況



第2班 避難所での診察の様子

なお、今般の災害にかかる日本赤十字社の全社的な対応については[こちら](#)をご覧ください。（日本赤十字社本社ホームページにリンクします）